/ess c

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		ヨシア (ブラックベリー)				
中華所名				_	公費日	2025年 3月 28日
_		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点 利用定員に対して、活動に十分なスペースを	森野や改革すべき点
祖巩、休制整	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	٥		とって、安全に活動できるように心掛けてい ます。 利用字器やお子さんの状態に対して、放課等	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0		利用を負やお子さんの状態に対して、放棄機 等デイサービスの概定に削った配置をしてい ます。	Í
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっている			子ともがクラス全体がわかりやすいような空間作りをご ころがけています。また、間段の手下りや借り止め、ス	
	3	か、また、事業所の設備等は、興富の特性に応じ、パリアフリー化や 情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	0		O-Jogewinskichtenskuller.	
ss	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる磁視になっているか。また、 こども連の活動に合わせた空間となっているか。	0		きるようにしています。子ども同士の原題様が心地よい ものであるように、意味つくりを行なっています。	İ
	5	必要に応じて、こどもが個別の修理や場所を使用することが認められ る場項になっているか。			必要に応じて、子どもが個別の部種や場所を 使用できるようになっています。	
	3				毎日の打ち会わせと振り返り、週一届のクラ	
業務改調	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(同様設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	0		ス会議、ケースカンファレンスで、支援の反 者と目標を行なっています。	Í
	2	保護者内に評価表により、保護者等の原向等を把握する機会を設けて	0		保護者向け評価表で、保護者の原内を把握 し、業務改善に繋げられるところは改善を行	
	_	おり、その内容を業務改善につなけているか。			なっています。 週一回グループスーパービジョンを行い、職	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を単層改善につ なげているか。	0		員の意見を把握し、クラスの業務改善につな げています。	Í
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0		第3者評価は行なっていません。	
		<i>b</i> .			外部研修、内部研修(等研修、每代別研修、	
	10	職員の資料の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研 様を開催する機会が確保されているか。	0		部門別研修など) 研修を受ける機会が常に確保されています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0		適切に支援プログラムを作成し、ホームペー ジに公表しています。	
		個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者の ニーズで課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を			子どものアセスメントを適宜行い、こどもと保護 者のニーズや課題をクラス会議で話しおい、放課	
	12	作成しているか。	0		後等デイサービス計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任 着だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最高の利益を考慮した検討が行われているか。	0		放揮後等デイサービス計画を作成する計画 は、クラス会議で話し会い、職員共通理解の 元で存成しています。	İ
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が	0		放課後等デイサービス計画は、日々の打ち合 わせやクラス会議で、職費間で共有して、計	
		Sphtuab.			面に沿った支援を行っています。 こどもの適応行動を、施設共通のツールを用	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマル なアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセ スメントを使用する等により確認しているか。			いてアセスメントを行い、毎日の記録を使用 してアセスメントしています。	
		放露後等テイサービス計画には、放露後等テイサービスガイドライン の「放露後等テイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「原			放課後等テイサービス計画は、放課後等テイ サービスの提供すべき支援、本人支援、原族	
	16	振支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支 援内容も認定えながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定さ	0		支援、移行支援、地域支援・地域連携の支援 内容を禁まえており、こどもに必要な支援項 品が扱けられています。	
遊切		機内各も論まえなから、こともの支援に必要な場合が制むに収支され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。				
切な女	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。			活動プログラムの立意は、クラスで話し合い 行っています。	
推		運動での対応人を開発を1 キャ・トラマネ・マー・	_		活動プログラムが固定化しないように、季節 の行事や、社会スキルのの学びなどを取り入	
8 20 21	18	活動プログラムが微定化しないよう工夫しているか。	0		れるように工夫しています。	
gt	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜能み合わせて放課 毎等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。			子どもの状況に応じて、個別活動と専門活動を適回組み 向わせて効果後等アイサービス計画を各成し、計画に 沿って支援を行っています。	
	20	支援開始的には職員間で必ず打会せを行い、その日行われる支援の内 各や役割分別について確認し、チームで連携して支援を行っている	0		支援開始制の毎日の打ち合わせて、子どもの 情報を共称し、役割分別を行い、チームで連	
	.0	tr.	~		誘して支援を行っています。 支援終了後に、職員限で振り返りを行い、そ	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の 据り返りを行い、気付いた直等を共有しているか。	0		の日行った支援の気付いたことを共有してい ます。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につ	0		毎日の支援の記録をとることを徹底し、支援 の検証・改善につなげるようにしています。	
		なげているか。			ギセニー度モニタリングを行い、放露後等デイサービス	
	23	定期的にモニタリングを行い、放酵後等デイサービス計画の発査しの 必要性を判断し、週切な見直しを行っているか。	0		計画の見直しを行っています。また、クラス会議やケー スカンファレンスを達して、選切な見直しを行うように しています。	Í
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み 会わせて支援を行っているか。	0		クラスで話し合い、放課後等デイサービスガ イドラインの基本活動を組み合わせて支援を	
		高のなく支援を行っているが、 こどもが自己差別できるような支援の工夫がされている等、自己決定			行っています。 個別で集団での話し合いを通して、考える力を養 い、自己決定ができるように支援を行っていま	
	25	とこれが自己地外できるような支援のエスかられている等。自己状を をする力を育てるための支援を行っているか。	0		¥.	
	26	等書児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、 そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	0		子ども関わる事業所の職員や、ヘルバーなど 原施に関わる職員、相談室の職員などが参加 し、会議を行っています。	Í
		地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教			が、 実施を行っています。 病院、 児童相談所、 子どもが通う学校など、 関係機関と連携して支援を行う体制を整えて	
	27	育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	٥		います。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻 の確認等)、連絡調整(送送時の対応、トラブル発生時の連絡)を選 切に行っているか。	0		地域の中学校と一部商校と、子どもの様子について年一 間の情報交換会を行い、子どもに対して一致した支援を おこなえるようにしています。	Í
100 66	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども間、児童発達支援	0		中高生の事業所のため、小学校時の事業所と の間で情報共有と相互理解に努めています。	
88 E0	.,	事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 学校を卒業し、放課後等デイサービスから周書福祉サービス事業所等			放揮後等デイサービスから障害福祉サービス	
や保	30	へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している か。	0		事業所等へ移行する場合、子どもの支援内容 等の情報を提供しています。	Í
报客	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー	0		法人内の児童発達支援センターが開催する研 修に参加し、助品を受ける機会を設けていま	
خ ق		バーバイズや衛富や研修を受ける機会を設けているか。			す。 物域の公園での活動で、地域の他のこどもと	
进统	32	放揮後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する 機会があるか。	0		活動する機会があります。	Í
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	0		法人が、子ども部会等に参加しています。	
		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課			定期的に子どもの状況を保護者と伝え会い、	
	34	題について共通理解を持っているか。	0		子どもの発達の状況や課題について共通理解 が持てるようにしています。	
	35	単族の対応力の向上を図る観点から、単族に対して単族支援プログラ ム (ベアレント・トレーニング等) や単族等の参加できる研修の機会や	0		本族支援プログラム (ペアレントトレーニング) は 月 一回の保護者のグループかつンセリングの中で行い、子 どもへの対応について学べる機会を設けています。	İ
		情報提供等を行っているか、 連整規程、支援プログラム、利用者負担等について丁草な政府を行っ	_		季業所の契約時に、連営規定、支援プログラ ム、利用客負担等について丁寧な説明を行っ	
	36	ているか、	0		ム、利用者與無等について」事な説明を行っています。 放課後等テイサービス計画を作成する時に、	<u> </u>
	37	放露場等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の概思 の容素。こどもの構造の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや 原族の限的を確認する機会を設けているか。	0		放揮後等デイサービス計画を作成する時に、 子どもと保護者にそれぞれの酸いを聞いて取 り入れて作成しています。	
	38	(本語の場所を確認する機能を扱いているが。 「放露機等デイザービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から放露機等デイサービス計画の問題を得ているか。	0		放講後等テイサービス計画を示しながら、女 様内容の説目を行い、保護者から計画の同意	
	-				を得ています。 原施等からの子育てに関する悩み等の相談	
保護者	39	東族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要 な動富と支援を行っているか。	0	L	に、随時応じて、面談や動業、それに対して 必要な支援を行うようにしています。	<u> </u>
		公局の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により。			父母会の活動を通して、保護者間の交流が特 てるように支援を行っています。	
* ^ =	40	保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか、また、 きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0			
の 跳 明 等	41	こどもや保護者からの高情について、対応の体制を整備するととも に、こどもや保護者に周知し、高情があった場合に迅速かつ適切に対	0		効果は、対象が応マニュアルが整備されており、保護者 に周知しています。対象があった場合は、出来るだけ送 やかに適切に対応するとつに心例けています。	
		応しているか。 定開的に通信等を発行することや、HPやSMS等を活用することによ			毎月のお使りをホームページ等で発行し、活	
	42	り、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対し て発信しているか。	0		動概要や行事予定を子どもや保護者に対して 発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分偏限しているか。	0		個人情報は疑のかかる書簿に保管していま す。	·
					障害のあるこどもや保護者に伝わりやすいよ	
	44	興高のあることもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮を しているか。	0		うな、目で見てわかりやすい絵を使うなど、 伝達方法を工夫するようにしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関かれた事業運営を	0		運動会などは地域のグランドをかりておこ なっています。	
		回っているか。 単数的止マニュアル、緊急時対応マニュアル、許犯マニュアル、領急			各マニュアルは事業所に提示しています。研	
非常時等の対応	46	事助的主マニュアル、製造時対応マニュアル、防犯マニュアル、根金 症対応マニュアル等を策定し、職員や果族等に同知するとともに、発 生を想定した訓練を実施しているか。	0		様などで訓練を設置しています。	
	47	単務機械計画 (BCP) を発定するとともに、非常災害の発生に備え、 定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	0		月一回、地震や火災などを災害を想定した道 難訓練行っています。	
		定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 事物に、脳裏や予防接種、てんか人発作等のこどもの状況を確認して		-	契約時に、アレルギー、脳薬や予約接、てん かん発作等の子どもの状況を関き取りして、	
	48	事的に、脳裏や予防接種。 てんかん角作等のこどもの状況を確認して いるか。	٥		夢業所で事前に確認しています	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示者に基づく対応が されているか。	0		食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応をしています。	
		がたいのか。 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置		-	法人で安全計画を作成して事業所で周知して	
	50	を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	0		ver.	
	51	こどもの安全確保に関して、単族等との連携が図られるよう、安全計 面に基づく取組内容について、単族等へ限知しているか。	0		事業所に安全対応マニュアルが提示され、安 全確保を行っています。そのための練習も 行っています。	
	52	とヤリハットを事業所内で共有し、再発助止に向けた方策について検	0		行っています。 ヒヤリハットは事業所内で共有し、起きた時 は、再発助止に向けた力策を話しあっていま	
	5Z	財をしているか。		_	は、円列的正に向りた力量を扱いあっています。 連絡的上マニュアルがあり、週一回アンガー	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をし ているか。	0		連絡的止マニュアルがあり、近一回アンガー マネジメントの練習を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決 定し、こどもや保護者に事前に十分に批明し了解を得た上で、放揮後	0		別課後等デイサービス計画の契用等に、やむを得す時後 所来を行うかについて事前に保護者に説明しています。 法人内に人機を守る委員会が設置されています。	
		そび、ことでい味噌香に平明に下分に飲明ひ」所を呼に上て、放酵検 等デイサービス計画に記載しているか。			派人内に人権を守る委員会が設置されています。	